

横地分類(改訂大島分類)

「移動機能」、「知的発達」、「特記事項」の3項目で分類し、以下のように表記する。
例：A1-C, B2, D2-U, B5-B, C4-D

E6	E5	E4	E3	E2	E1	簡単な計算可
D6	D5	D4	D3	D2	D1	簡単な文字・数字の理解可
C6	C5	C4	C3	C2	C1	簡単な色・数の理解可
B6	B5	B4	B3	B2	B1	簡単な言語理解可
A6	A5	A4	A3	A2	A1	言語理解不可

戸 室 室 座 寝 寝
 外 内 内 位 返 返
 歩 歩 移 保 可 可
 行 行 動 持 可 可
 可 可 可 可 可 可
 (移動機能)

<特記事項>
 C: 有意な眼瞼運動なし
 B: 盲
 D: 難聴
 U: 両上肢機能全廃
 TLS: 完全閉じ込め状態

うららの

日常生活紹介

鳥居 衿花

人の年齢と性に見合った活動(人生経験)を重症心身障害成人に提供していかなければならぬと考えています。

Aさん(横地分類 A2)は、周りの人が積み木を重ねたりボールをバックに入れるなどの操作をしている活動や、絵本の語りかけや歌いかけなどの活動をしているのをじっと見ていたり聞いていた

りします。職員の方に手を伸ばして声を出し、自分でもやりたいと訴えるようなこともあります。日常生活では、タブレットのアプリケーションを使用した活動をしています。今回使用したアプリケーションは、木の実の部分をタッチすると実が画面の下のほうへ落ちるものです。タブレットを初めて使用した日は、何が始まるのかなといった様子で職員と画面を交互に見ていました。やり方を伝えるように木の実をタッチして落とす画面を見せると、タッチする指

の動きと木の実が落ちていく動きに注目し、真剣な表情で見せていました。木の実を全部落とした後で2度タッチして、新しい木の実が浮かび上がってくる画面にしてみせると、すぐに手を伸ばして動きを真似るように画面全体をタッチしていました。タッチしながら、にっこりと笑い、頷くように顔を縦に振り、同じように出てきたと伝えているようでした。画面の中の映像には落ちていない実もまだ多く残っていました。あまり気にしていないようでした。そこで落ちていない実を指さして伝えてみました。すると、手に力を入れ、集中して狙って落とすようになっていきました。数が少なくなっていくにつれて、さらに手先に意識を集中



させているようでした。木の実が全て落ちると、今度は満足気な表情で職員をみていました。全部落ちましたねというように画面を指さしながら笑いかけると、頷くように顔を縦に数回動かしていました。Bさん(横地分類 A1)は、周りから聞こえてくる新聞紙の音やピアノや太鼓などの楽器の音をじっと耳を澄ませて聞いていることがあります。周りで絵本を読んでいた話し声がすると、口角を上げてにこやかな表情で聞いていることもありました。日常生活では、明るく楽しげに会話をしている場面、怒って口調が強まるような場面、哀しくて泣きたくなる声が震えるような場面のある、声色の変化が感じられる絵本を読んでいます。『フントンの誕生日』では、最初は、目の動きを止めてじっと耳を澄ませて聞いているような表情でした。だんだんと楽しい掛け合いが続いていくと、目がゆつくりと動き出して口角が上がり、にこやかな表情に変わっていききました。仲間に入れてもらえないことに怒ったフントンが「たまさんのどてかぼちゃ!」とぬきさんのおたんこなす!と声色が変わる部分になると、目や口を大きく開けてキョロ



キョロと目を細かく動かし、緊張するような張りつめた雰囲気に変わったことを感じているようでした。誕生日の準備ができ、再び楽しい掛け合いになると、またにこやかな表情に戻り聞いていました。

